

仕事を変えるELGAの導入 幹部職員はチームとともに ダイナミックな組織貢献をする!



「部分導入は非効率。裁判所は機能100%導入でいく。」と決断しました。

他省庁は、会計事務の複雑さから、会計事務電子決裁システム「ELGA」の段階的導入を検討しているようでした。当時、最高裁判所経理局参事官だった私はELGA検討チームを作り、全国の裁判所の意見を聞き、課題を解決し、ディスプレイの購入、統一ルールの作成を進めました。初年度に3庁導入、1年後に全裁判所の導入を完了し、司法行政DXの先駆けとなりました。チームは、紙だらけの会計事務をデジタル化することに意欲的かつ現実的で、素晴らしい働きを見せました。

新たな課題を組織として解決するのが幹

部職員の役割です。困難もありますが、量は大きく、社会とともに変化することを目指す裁判所に貢献できます。

法を守る裁判所では、男女差なく、立場に捉われず自由な議論ができるだろうと考えて就職し、結婚、育児も経てきました。誇りを持ち、誠実に努力でき、助け合える職場なのでおすすめです!



小池 仁美

札幌地方裁判所 事務局長 (H1採用)

【略歴】 H1 札幌地方裁判所裁判所事務官(採用)
H3 札幌地方裁判所裁判所書記官
H11 札幌家庭裁判所課長補佐
R2 最高裁判所事務総局経理局参事官
R4 現職